

ヤマトシジミ

Corbicula japonica Prime

マルスダレガイ目シジミ科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー 準絶滅危惧

選定理由

改訂版国の貝類レッドリスト（2007）で新たに準絶滅危惧にランクされたが、石川県でも本種の生息地である汽水域の環境が悪化しているため。

形態

殻長30～50mmで亜三角形の二枚貝。殻表面は光沢のある黒褐色で内面は白色みを帯びる。

国内分布

北海道から九州にかけての汽水域に生息。福井県では、石川県に隣接する北潟湖に生息。

県内分布

柴山潟、河北潟、邑知潟、奥原潟、ただし現状は不明。

生態

河口、潟湖や流れの影響する内湾などの汽水域に生息。雌雄異体で卵生。

生存の危機

工事による汽水域の消失や水質の悪化。（A）

参考文献

長谷川巖 1998. 福井県の陸水生貝類の概要と目録. 福井県自然環境保全調査研究会陸水生物部会（編）. 福井県の陸水生物：91-123. 福井県
川端義信 2004. 能登半島産の軟体動物目録. 七尾市少年科学館研究報告. (8) : 43-82.
増田修・内山りゅう 2004. 日本産淡水貝類図鑑②汽水域を含む全国の淡水貝類. 240pp. ピーシーズ. 東京

写真（図）はありません。

分布図はありません。

県内の分布